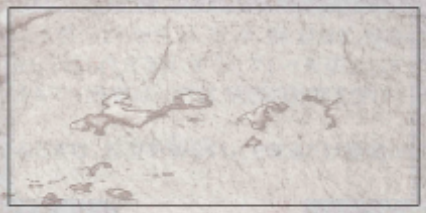
解説書

FROM SOFTWARE
株式会社フロム・ソフトウェア



風雲 新撰組
◆幕◆末◆伝◆
Portable

©2009 Genki Co.,Ltd. All Rights Reserved.
©2009 FromSoftware, Inc. All rights reserved.
DynaFont は、DynaComware Taiwan Inc. の登録商標です。

Genki
GENKI Co.,Ltd.

ULJM 05561

FROM SOFTWARE

このソフトウェアの解説書およびPSP® (PlayStation®Portable)の取扱説明書に書かれている注意事項をよくお読みのうえ、正しい方法でご使用ください。解説書および取扱説明書は大切に保管してください。
小さいお子さまには、保護者の方がお読みのうえ、安全にお使いください。

健康のためのご注意

⚠警告

光の刺激によって引き起こされる発作について

点滅を繰り返す画面や、その他の光の刺激によって、まれに、目の痛み、視覚異常、偏頭痛、けいれんや意識障害(失神など)などの症状(光感受性発作)が起きることがあります。こうした症状のある方は、事前に必ず医師に相談してください。

⚠注意

こんなときはすぐにプレイを中止する

上記の症状に加え、頭痛、めまい、吐き気、疲労感、乗り物酔いに似た症状などを感じたときや、目、耳、手、腕、足など、身体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐにプレイを中止してください。プレイを中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。

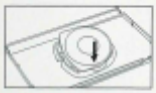
- **プレイするときは、部屋を明るくし、できるだけ画面から離れてください。**
- **疲れているときや睡眠不足のときは、プレイを避けてください。**
- **プレイするときは健康のため、1時間ごとに15分程度の休憩を取ってください。**
- **プレイ中に体調が悪くなったら、すぐにプレイをやめてください。**

使用上のご注意

●このソフトウェアはPSP® (PlayStation®Portable)専用です。他の機器で使うと、機器やUMD®が故障する原因となることがあります。●ディスクに傷を付けないよう、ていねいに扱ってください。傷が付くとプレイできなくなることがあります。●暖房器具の近くや車中など、高温/多湿になるところに置かないでください。●裏面の開口部(UMD®の記録面-図参照)にさわらないでください。誤ってディスクの記録面に汚れが付いた場合は、柔らかい布で軽くふいてください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。



UMD®の取り出し/収納方法





UMD®を取り出し/収納するときは、指などを挟まないよう十分注意してください。

"PlayStation","PS3","PSP"and "UMD" are registered trademarks of Sony Computer Entertainment Inc.
"Memory Stick Duo" and "Memory Stick PRO Duo" are trademarks of Sony Corporation.

ULJM 05561

PSP® (PlayStation®Portable)のアップデートについて

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントからのお知らせ

この"UMD"には、PSP® (PlayStation®Portable)のアップデート(更新)データが含まれています。ゲームを起動してアップデートを促す画面が表示されたときは、アップデートが必要です。

PSP®のアップデートを実行する

"UMD"をPSP®本体にセットすると、ホームメニューの[ゲーム]に、アップデートデータがこのようなアイコンで表示されます。アップデートアイコンを選択し、画面の指示に従って操作すると、PSP®のシステムソフトウェアをアップデートできます。



■アップデートを始める前に、次のことをしてください。
・バッテリーが充電されていることを確かめる。
・ACアダプターをつなぐ。

■アップデート中に電源を切ったり、"UMD"を抜いたりしないでください。
アップデートが中断されると、故障の原因となります。

アップデートが成功したことを確かめるには

ホームメニューの「設定」を選んで、「本体設定」から「本体情報」を表示します。「システムソフトウェア」にアップデートデータのバージョン番号が表示されていれば、正しくアップデートされています。

PSP®のアップデート機能について詳しくは、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのインフォメーションセンターにお問い合わせください。

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント　インフォメーションセンター
http://www.jp.playstation.com/support/
TEL 0570-000-929(PHS、一部のIP電話でのご利用は 03-3475-7444)受付時間10:00~18:00

-目　次-

操作説明 …… 02
ゲームモードの解説 …… 03
ゲームの流れ/幕末伝 …… 04
任務 …… 06
剣術編集 …… 12
状態 …… 16
資料閲覧 …… 16
遊戯方法 …… 17
機能 …… 17
偉人録 …… 18
挑戦 …… 19
倒幕派登場人物 …… 20
佐幕派登場人物 …… 21

このたびは PSP® (PlayStation®Portable) 専用ソフト『風雲 新撰組 - 幕末伝 - Portable』をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に取り扱い方法、使用上の注意など、この解説書をよくお読みになった上で、正しい使用方法でお楽しみください。

※解説書内で使用しているゲーム画面は開発中のものです。実際の画面とは多少異なる場合があります。また、すべての操作説明は、初期状態のものとなります。
※ UMD® はキズやホコリに弱いので大切に使用してください。

操作説明 PSP® (PlayStation®Portable)



メニュー操作画面

方向キー	選択
方向キー　左右	【任務／同行者選択】時、任務概要改ページ
アナログパッド	選択
START ボタン	ムービー及びイベントスキップ 【剣術編集】時、演舞
SELECT ボタン	【剣術編集】時、試技
○ ボタン	決定
× ボタン	取消
□ ボタン	【所持品装備】時、所持品の詳細表示 【挑戦】時、服装切り替え
△ ボタン	【名前入力】時、文字の消去 【人物名鑑】時、解説表示／非表示 【挑戦】時、服装切り替え
L ボタン	【所持品装備】時、所持品表示改ページ 【挑戦】時、所属切り替え 【状態／仲間情報／人物名鑑／剣術編集】時、モデル回転
R ボタン	【所持品装備】時、所持品表示改ページ 【挑戦】時、所属切り替え 【状態／仲間情報／人物名鑑／剣術編集】時、モデル回転

キャラクター操作画面

方向キー　左右	納刀／抜刀／槍を捨てる／長銃を捨てる
方向キー　上下 （長く入力）	陣形の変更 陣形を解散する
アナログパッド	キャラクターの移動 アナログパッドを少し入力すると歩く、大きく入力すると走る
START ボタン	PAUSE メニュー表示
SELECT ボタン	地図の切り替え
○ ボタン	攻撃／抜刀斬り（納刀時）
× ボタン	防御／受け／町の人と会話する／ふすまを開ける（納刀時）
△ ボタン	連携技の発動／緊急回避／陣形の決定
□ ボタン	仕掛／崩し／長銃・銃剣の弾補充（リロード）
R ボタン	剣術体系の変更
L ボタン （長く押す）	注目相手の変更（相手が複数いるとき） 離脱（戦闘状態の解除）

ゲームモードの解説



【幕末伝】
『風雲 新撰組 - 幕末伝 - Portable』のメインとなるゲームモードです。
「倒幕編」と「佐幕編」の二つのシナリオを楽しめます。（→ P. 04 参照）

【偉人録】
幕末の志士たち総勢 12 人から各キャラクターにまつわるエピソードを
体感するゲームモードです。（→ P. 18 参照）

【遊戯方法】
『風雲 新撰組 - 幕末伝 - Portable』の遊び方を、
実際にキャラクターを操作して体感するモードです。（→ P. 17 参照）

【挑戦】
「討伐」「殲滅」「突破」「強敵」「百人斬り」の5つの任務で記録を競うゲームモードです。
（→ P. 19 参照）

【資料閲覧】
「人物名鑑」「歴史年表」「動画鑑賞」「美術設定」を見ることができます。（→ P. 16 参照）

【機能】
「環境」「音響」「操作」「画面比率」などの設定を行います。（→ P.17 参照）

ゲームの流れ/幕末伝



タイトル画面

「幕末伝」モードを開始します。初めてのプレイでは「初めから」、続きからプレイする場合には「続きから」を選択します。続きからプレイするには、"メモリースティック デュオ" または "メモリースティック PRO デュオ" を PSP® 本体にセットしてください。



難易度

「普　通」
通常の難易度でプレイできる幕末伝モードです。

「易しい」
敵の体力が少なく、受けを取る確率も低い易しめの難易度でプレイできます。
※注：「易しい」では所持品の全てを入手することができません。



シナリオ選択

「幕末伝」を選択すると、土佐勤皇党・奇兵隊・坂本龍馬などと行動を共にする「倒幕編」と壬生浪士組から新撰組に至る「佐幕編」の二つを選択できます。



名前入力

キャラクターに名前をつけます。姓名共に四文字まで入力が可能です。

ひらがな
ひらがな・カタカナ・漢字（音読みで変換）を入力できます。
例：「海」を入力する場合
×うみ
○かい

英数
0～9の数字とアルファベットの大文字小文字を入力できます。

記号
繰り返し記号の「々」などを入力できます。

本拠地

「倒幕編」「佐幕編」ともに本拠地（屯所／藩邸／駐屯地など）を中心に活動します。任務へと赴いたり剣術編集、所持品の装備から休養まで様々な行動をここで選択することができます。全ての項目については各ページを参照してください。



任務
各種任務に向かいます。（→ P.06 参照）

剣術編集
形の編集などを行います。（→ P.12 参照）

状態
所持品の装備変更、仲間の情報を閲覧します。（→ P.16 参照）

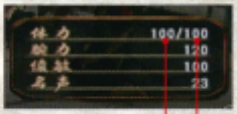
資料閲覧
「人物名鑑」「歴史年表」「動画鑑賞」「美術設定」などを閲覧します。（→ P.16 参照）

休養
行動せず体力を回復します。まれに芸妓の露草などから情報を聞けることもあります。（→ P.11 参照）

機能
ゲームの保存や読み込み、環境設定などを行います。（→ P.17 参照）

キャラクターステータス

キャラクターには各能力があり、任務を遂行して敵を倒したり、手合わせをしたりすることで成長していきます。



体力
体力が無くなるとキャラクターは死亡しゲームオーバーとなります。右に表示された数字が最大値、左側が現在の体力です。

腕力
腕力の数値が高いほど、攻撃力が上がります。また、鍔迫り合いの強さにも影響を与えます。

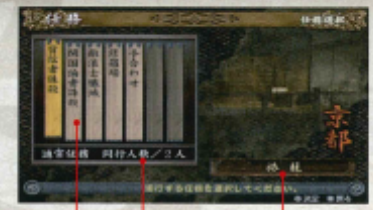
俊敏
俊敏の数値が高いほど、移動や起き上がるまでのスピードが速くなります。また、長銃・銃剣においては弾丸の命中度にも影響を与えます。

名声
任務において仲間を同行させるために必要な数値です。

任務

「幕末伝」は任務を遂行していくことでゲームが進行していきます。
物語は章仕立てで、特命／重要任務で章が進みます

任務選択画面



任務の種類　同行できる人数　舞台となる場所

特命／重要任務
条件を満たすことで発生する重要な任務です。特命／重要任務を達成すると物語の章が終了し新たな物語が始まります。
※特命／重要任務は任務を中断することが出来ません。十分な用意をして任務に臨みましょう。

討伐／暗殺／誅殺
有名な標的を倒すことが目的の任務です。

聞き込み
町人と会話をして得た情報を基に目的の人物を探す任務です。

殲滅／暴動鎮圧
マップ上に居る敵を全て倒すことが目的の任務です。

修羅場
次から次へと現れる浪士を斬り続ける任務です。主にステータスを上げることを目的とした任務で自ら中断を選ぶまで戦い続けることが可能です。

手合わせ
仲間と道場で木刀を使用した手合わせを行います。勝つと相手が操る剣術の技を手に入れることができます。



任務概要画面
任務概要の画面では、選択した任務の目的や任務の成功条件、失敗条件が明記されています。
方向キー（アナログパッド）を入力することで、任務中に取得可能な剣術の詳細も確認することができます。

同行者選択画面



各キャラクターの調子　同行できるキャラクター
プレイヤーの名声値　同行に必要な名声値



調子
同行者の能力に影響を及ぼすステータスです。良い方から順に「絶好調」「好調」「普通」「不調」「絶不調」の５段階があります。



絶好調 ← 好調 ← 普通 → 不調 → 絶不調

同行者を連れて行ける任務では、決められた枠の中で同行者を選択することができます。
「選択可能」となっている枠を選択したら、同行させたい仲間を選択します。この時、相手が持っている【格】の数値分だけ、自分の持っている【名声値】が必要となります。
残り【名声値】を超えて同行者を選択することは出来ませんので注意してください。
※仲間を同行するのに必要な【格】は「前回に同行した」「任務中に撤退した」場合に増加します。
その場合、増加しているキャラクターの【格】は紫色で表示されます。
※任務中に撤退した仲間は、３日間、【格】の値が増加します。

任務終了後
任務を中断または成功させるとその任務での結果が表示されます。
任務中に倒した人数や成長した項目の変化、新規に取得した技、入手した所持品などが表示され確認することができます。



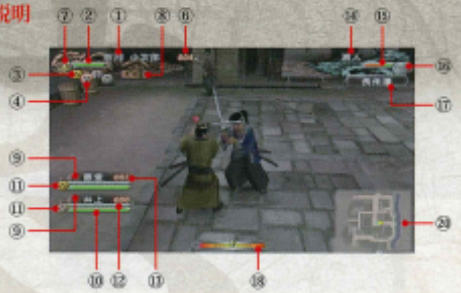




任務失敗
任務を失敗するかプレイヤーが死亡すると任務開始前の状態でやり直しをすることができます。
ここで、「いいえ」を選択するとゲームオーバーとなりますのでご注意ください。

任務

画面説明



①プレイヤーの名前
②プレイヤーの体力
③陣形
黄色い陣形が現在の陣形

④陣形カーソル
⑤残弾数
短銃、長銃及び銃剣装備時のみ表示



⑥倒した人数
⑦現在選択している形
⑧法度
敵ではない一般市民を殺害した際に表示されます。3人斬ってしまうと任務失敗となります。

⑨仲間の名前
⑩仲間の体力
⑪陣形アイコン
黄色時：仲間が陣に入っている状態です。プレイヤーが指示を出すことができます。
灰色時：仲間が陣から外れている状態です。陣を解散するとこの様な表示となります。この場合プレイヤーから指示を出すことは出来ません。

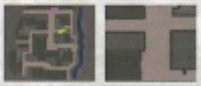
⑫連携ゲージ
ゲージがMAXの状態で連携技を出すことが可能です。また、緊急回避を行うと連携ゲージの50%を消費します。

⑬仲間の倒した人数

⑭敵の名前
⑮敵の体力
⑯敵の剣術
⑰敵の所属
⑱鍔迫り合いメーター
相手との鍔迫り合い時に表示されます。一定時間、中央にあるマークが右にあるとプレイヤーの勝ち、左にあると負けになります。鍔迫り合いに負けてしまうと、体勢が崩れ相手に隙を与えてしまいます。マークはボタンの連打により右へと押し込むことができます。

⑲出口付近表示
マップの出口に近い位置に居ると表示されます。

⑳地図
SELECTボタンで地図を拡大／縮小の2通りに切り替えられます。



緑…自分の操るキャラクター
黄色…同行している仲間のキャラクター
青…要人警護任務時の要人
赤…その任務中のザコ敵キャラクター
ピンク…任務のボスキャラクター
赤×…その任務で目指すべき地点、守るべき地点

※任務によって表示される情報は異なります。



攻撃

抜刀時は ● ボタンで現在装備している形の連続技を繰り出します。納刀時に ● ボタンを押すことで抜刀と同時に斬り付ける抜刀斬りを繰り出します。抜刀技の中には最後まで繰り出すと再び納刀するものも存在します。また、「槍」を装備している時は装備されている連続技を繰り出し、「長銃」「銃剣」を装備している時は発砲します。「短銃」及び「長銃」装備時に残弾数が0の場合は空撃ちとなりますので注意が必要です。



受け

✕ ボタンで相手の攻撃を防御します。
相手の攻撃に合わせてタイミングよく防御すると、相手の攻撃を弾くことができます。さらに、相手の太刀筋（切下、切上、横払、突き）に応じた受け技を【受け】【槍受け】に装備している場合、相手の攻撃を受け、死に体にしたところに ● ボタンで「受け攻撃」を繰り出すことができます。この「受け攻撃」は通常の攻撃よりも大ダメージを与えることができます。（→ P.13 参照）
※注：「受け」は「槍」「八角棒」「はり手」「鉄扇」装備時は発動しません。



仕掛／崩し

相手が構えている時や、防御状態の時、● ボタンで相手の体勢を崩すことができます。相手の構え（上段、正眼、下段、八相、防御）に対する【仕掛】【崩し】が装備されている場合、崩した後に死に体にし、● ボタンで「仕掛攻撃」「崩し攻撃」を繰り出すことができます。この「仕掛攻撃」「崩し攻撃」は通常の攻撃よりも大ダメージを与えることができます。（→ P.13 参照）
※注：「仕掛／崩し」は「槍」「八角棒」「銃剣」「長銃」装備時は発動しません。
※「銃剣」「長銃」装備時に ● ボタンを押すとリロードします。

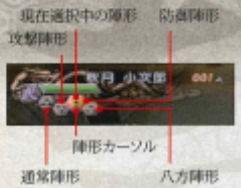


連携技

仲間の連携ゲージがMAXの状態で連携技を出せる体勢になると、陣形アイコンが明滅します。この時に ● ボタンを押すと連携技が発動します。連携技には、主人公・仲間・敵の配置、連携する人数、陣形、有名剣士など様々な種類が存在します。詳しい連携技の発動方法に関しては「連携技一覧」（→ P.15 参照）で確認できます。
※注：「連携技」は「雑兵」「力士」「銃剣・長銃を装備している敵」の相手には発動しません。

任務

陣形の変更



同行している仲間は陣形を組んで行動します。方向キー上 or 下を入力することで陣形カーソル（陣形アイコンの周りにある赤い枠）が表示されます。方向キー上 or 下を入力するごとに【通常陣形】【攻撃陣形】【防御陣形】【八方陣形】の順に陣形カーソルが移動していきます。

陣形



通常陣形

プレイヤーが先に立って戦う陣形です。複数の敵を相手にする場合、仲間がそれぞれ別の敵と戦おうとする陣形です。



攻撃陣形

多人数で1人の敵を囲うようにして戦う陣形です。プレイヤーが相手にしている敵を仲間も倒そうと寄ってきます。



防御陣形

プレイヤーを中心に仲間が囲って防御する陣形です。体力が少ない時などにこの陣形を選択することで、敵からの攻撃を仲間にある程度任せることができます。



八方陣形

仲間が背中合わせになって後ろからの攻撃を防ぎつつ、それぞれが別の敵を攻撃する陣形です。敵に囲まれた場合などに有効な陣形です。

所持品





任務中に散らばっている【桶】【樽】【かめ】などを壊すと所持品を手に入れることがあります。所持品の詳細は任務終了後に表示されます。また、イベントで有名剣士から所持品を入手する事もあります。※所持品の入手方法は他にも存在します。

- 町人との会話
- 特定の有名な標的を倒す
- 特定の有名な仲間との交友度
- 特定の条件の達成

所持品装備



任務中に手に入れた所持品は、【状態】→【所持品装備】で装備することができます。所持品には【体力】【腕力】【俊敏】などの能力を向上させたり、同行する仲間の動きを機敏にさせたりなど様々な効果があります。所持品は一個だけ装備することができます。

装備したい所持品を選択したら、● ボタンで装備することができます。装備を外す時は、その所持品を ● ボタンで選択すると外すことができます。また、■ ボタンを押すと現在選択中の所持品の詳細を知ることができます。



会話

任務中に道行く人々の近くで ✕ ボタンを押すと会話をする事ができます。会話から敵の潜んでいる場所を聞き出せたり、所持品をもらえたりすることがあります。

仲間・敵ともに誰か一人でも抜刀している、「槍」「銃剣」を装備している、敵と戦闘状態（注目をしている）にあると道を行く人々は逃げようとします。この場合会話をする事が出来ませんので注意が必要です。



休養

任務中に減少した体力を回復することができます。また、休養で時折現れる芸妓の露草などの会話で情報を得ることもあります。

剣術編集

形編集に入るとまず「形 其ノ壱」と「形 其ノ弐」のどちらを変更するか選択する必要があります。変更する「形」を選択したら、現在の形に新しい技を装備したい場合は【編集】を、全く新しい剣術や構えなどにしたい場合は【入替】を選択してください。

編集

現在装備している形に、技を装備したり外したりすることができます。



①構え
②熟練度
左が残りの熟練度、右が総熟練度の数値となっています。総熟練度の最大値は99です。
③攻
現在装備されている攻撃技です。
④連撃数
現在装備されている連続技の一回における攻撃回数です。
⑤受け／仕掛／崩し／槍受け
暗転している部分は装備する技を持っていない為、装備の変更が出来ない項目です。明るい部分は装備の変更が可能で、赤文字で表示されている項目には技が装備されています。



①装備中の技
②選択している技
③装備に必要な熟練度
④技の剣術／構え／技の種類
⑤攻撃力
攻撃力の数値がピンク色の場合、タメ攻撃ができます。● ボタンを長く押すことで攻撃力に変化が生じます。また、形と装備した技の剣術が同じ場合、攻撃が増加します。
⑥敵構え（仕掛／崩しの時のみ）
⑦敵太刀筋（受け／槍受けの時のみ）
⑧技を装備できる流派

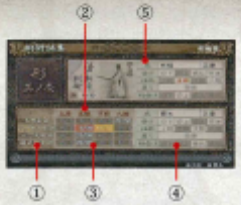


「多」：多摩剣術　「江」：江戸新派剣術
「一」：一刀流剣術　「講」：講武所剣術
「薩」：薩摩剣術　「長」：長州剣術
「他」：他派剣術　「槍」：槍術
「銃」：銃剣術

※攻を外すことはできません。
※ SELECT ボタンで選択中の技を ● ボタンで試すことができます。
※ START ボタンで選択中の技を自動的に見ることができます。

入替

入れ替えたい「形」を選択すると、各剣術と構えの組み合わせから「形」を選択し入れ替えます。入れ替えた「形」に新しい技を装備したい場合は【編集】を選択し編集します。



①各剣術
②構え
③形の熟練度
④現在選択している形の詳細
⑤現在装備している形

※「槍術」と「銃剣術」2つは「形 其ノ壱」にのみ選択可能です。
※「槍術」「銃剣術」には構えが存在しません。
※薩摩剣術には「正眼」と「下段」の構えは存在しません。
※熟練度が0/0で表示されている形は対応する連続技を取得していないため選択できません。


切下


切上


横払


突き

太刀筋

太刀筋には「切下」「切上」「横払」「突き」の四種類が存在します。「刀」でも「槍」でも前述の太刀筋は共通しています。
上から振り下ろす「切下」、下から振り上げる「切上」、横方向に振り抜く「横払」そして、相手に向けてまっすぐに出す「突き」、それぞれに応じた【受け】【槍受け】を設定していると「受け」さらにそこから派生する「受け攻撃」を発動させることができます。


上段


正眼


下段


八相

構え

構えにはその形から「上段」「正眼」「下段」「八相」の4種類があります。
相手の構えに応じた【仕掛】を設定していると「仕掛」さらに、そこから派生する「仕掛攻撃」を発動させることができます。

※「槍」及び「銃剣」に対して【仕掛】【崩し】は存在しません。

剣術編集

抜刀術編集

納刀状態から技を繰り出す抜刀術は一つしか設定できません。



①熟練度
左が残りの熟練度、右が総熟練度の数値となっています。総熟練度の最大値は99です。

②攻
現在装備されている攻撃技です。

③連撃数
現在装備されている連続技の一回における攻撃回数です。

④受け／仕掛／崩し／槍受け
暗転している部分は装備する技を持っていない為、装備の変更が出来ない項目です。明るい部分は装備の変更が可能で、赤文字で表示されている項目には技が装備されています。



①装備中の技
②選択している技
③装備に必要な熟練度
④技の流派／構え／技の種類
⑤攻撃力
攻撃力の数値がピンク色の場合、タメ攻撃ができます。● ボタンを長く押すことで攻撃力に変化が生じます。



⑥敵構え（仕掛／崩しの時のみ）
⑦敵太刀筋（受け／槍受けの時のみ）
⑧技を装備できる流派
「多」：多摩剣術　「江」：江戸新派剣術
「一」：一刀流剣術　「講」：講武所剣術
「離」：離撃剣術　「長」：長州剣術
「他」：他派剣術
※抜刀術には『槍術』『銃術』は存在しません。

自動編集

現在装備している「形」の【攻】【受け】【仕掛】【崩し】【槍受け】、全てを自動で編集します。

平均型…攻守ともにバランスの取れた技を装備します。
攻め重視…【攻】【仕掛】を中心に装備する、攻め型の構成にします。
守り重視…【受け】【槍受け】を中心に装備する、守り型の構成にします。

取得技一覧

これまでに取得した技を一覧表にて確認することができます。



一覧表では現時点での技取得状況を確認することができます。ひとつでも技を所有している部分は明るく表示され、持っていない部分では暗く表示されます。● ボタンで選択することで取得している技を確認できます。



【試技】
SELECT ボタンで【試技】状態に入り実際と同じボタン操作（【攻】は ● ボタン、【受け】は ✕ ボタン後に ● ボタン、【仕掛】【崩し】は ● ボタン後に ● ボタン）で試しに技を繰り出すことができます。【試技】は SELECT ボタンで終了します。

【演舞】
START ボタンを押すことで、自動で技の流れを確認することができます。

※ L ／ R ボタンで【試技】【演舞】をするモデルを回転させることができます。

連携技一覧

連携技を一覧表にて確認できます。任務中に発動させたことのある連携技は ● ボタンで実演を見ることができます。また、任務中に発動させたことの無い連携技に関しては、出し方のヒントが配置図などによって確認できます。



①連携配置図
その連携技を出すために必要な【自キャラクター】【仲間】【敵】の配置を確認できます。

②適陣形
その連携技を出すのに適した陣形です。

③必要人数
その連携技を出すのに必要な人数です。

④必要人物
明記されている有名剣士が居ないと連携技を発動させることが出来ません。

⑤特殊条件
武器の装備など、その他特殊な条件です。

状態



所持品装備

任務中に樽などを壊して手に入れた所持品の効果を確認して装備することができます。装備できる所持品はひとつのみです。

※所持品の入手方法などに関しては P.11 を参照してください。



仲間情報

仲間のステータスを確認することができます。

資料閲覧



人物名鑑

「幕末伝」「偉人録」モードで登場したキャラクターの詳細を閲覧できます。



歴史年表

幕末の歴史をまとめた年表で、事件を選択するとその詳細を閲覧できます。

「幕末伝」「偉人録」モードを進めるにしたがって抜けている部分を埋めることができます。



動画鑑賞

「幕末伝」「偉人録」モードで流れたムービーを閲覧できます。



美術設定

キャラクターデザインの資料を閲覧できます。

遊戯方法



「受け」や「仕掛」などの任務中に必要な基本操作を勝海舟から説明を受けられます。

機能

保存

現在の状態を "メモリースティック デュオ" または "メモリースティック PRO デュオ" に保存します。

ゲームデータを保存するには、"メモリースティック デュオ" または "メモリースティック PRO デュオ" を PSP® 本体にセットしておく必要があります。また、160KB 以上の空き容量が必要です。

読み込み

"メモリースティック デュオ" または "メモリースティック PRO デュオ" に保存されているデータを読み込みます。

環境設定



音響

「音楽音量」「効果音音量」の設定を変更できます。



環境

「敵体力」「敵情報」「敵名前」「地図」「注目」「仲間情報」「両迫り合い」の表示非表示を変更できます。

操作

操作方法を変更することができます。

画面比率

画面の比率を 16：9（PSP® 画面比率）、4：3（"PlayStation 2" 版「黒 襲 幕末伝」の画面比率）に変更することができます。

※4：3は、ゲームプレイ画面のみ。

終了

ゲームを終了します。現在の状態は保存されませんので、【続きから】始めるためには "メモリースティック デュオ" または "メモリースティック PRO デュオ" に保存してください。

※ゲームデータを保存するには、"メモリースティック デュオ" または "メモリースティック PRO デュオ" を PSP® 本体にセットしておく必要があります。また、160KB 以上の空き容量が必要です。

偉人録

「偉人録」モードは有名剣士となって、歴史上におきた事件を体感するモードです。選択できる有名剣士は総勢12人で「幕末伝」モードなどの進行により選択できる人物が増えていきます。また、選択した剣士によっては歴史上の事実とは異なる結末を迎える事もあります。



初めから
剣士の物語を初めから開始します。

続きから
"メモリースティック デュオ" または "メモリースティック PRO デュオ" に保存されているデータの続きから始めます。



戦闘準備画面

任務開始
現在の任務を開始します。

剣術編集
「形編集」(→ P.12 参照)「抜刀技編集」(→ P.14 参照)「自動編集」(→ P.15 参照) を行います。

資料閲覧
「人物名鑑」「歴史年表」「動画鑑賞」「美術設定」を見ることができます。(→ P.16 参照)

機能
「保存」「読み込み」「環境設定」「終了」が選択できます。(→ P.17 参照)



任務概要
偉人録モードには様々なクリア条件・プレイ条件(抜刀しない等)が設定されておりますので、任務概要画面で一度確認してから任務を開始しましょう。
また、改ページ記号が表示時に任務概要画面で方向キー左右(アナログパッド左右)を入力すると、改ページされます。



任務終了後
任務が終了するとクリアした内容を "メモリースティック デュオ" または "メモリースティック PRO デュオ" に保存することができます。次回「続きから」プレイする際はセーブするように心がけましょう。

※ゲームデータを保存するには、"メモリースティック デュオ" または "メモリースティック PRO デュオ" を PSP® 本体にセットしておく必要があります。また、160KB 以上の空き容量が必要です。

※その有名剣士のエピソードを全てクリアして保存すると、その剣士の好きなエピソードをプレイすることができます。

挑戦

特別に用意された任務を早くこなすタイムアタックモードです。

挑戦
一人でプレイヤーキャラクターを操り任務をこなしていくモードです。



①討伐
山寺を舞台に敵の首領を倒す任務です。

②殲滅
京都市街地に紛れた敵浪士を全て倒す任務です。

③突破
京都の山道に仕掛けられた罠を突破して目的地まで駆け抜ける任務です。

④強敵
十人の剣士と戦って早く勝ち抜ける任務です。

⑤百人斬り
道場で現れる敵を、同行剣士と合計して百人を倒す任務です。

倒幕派

動乱を駆ける倒幕の志士たち



宮本宗助（声／加藤将之）

水戸藩出身。
水戸藩下級武士の出身。藩主徳川に仕事していた父を尊敬しており、自らも尊王攘夷の道を志す。安政七年、桜田門外の変で父の仇敵であった井伊直弼の暗殺に参加。その後は今日に通れ、土佐勤王党の活動に協力する。



坂本龍馬（声／小野大輔）

土佐藩出身。
十代の頃に江戸へ剣術修行に行き、北辰一刀流・小千葉道場で塾頭まで登りつめる。同郷の武市半平太に誘われ土佐勤王党に参加するが、意見が合わず脱盟。同時に脱藩し、勝海舟の門人となる。勝の持つ国際思想に強い影響を受け、長崎で日本初の海運業事会社「亀山社中」を結成した。これが後の海援隊となる。

佐幕派

誠を貫く佐幕の隊士たち



秋月小次朗（声／坪井智浩）

江戸屋内に浪人の子として生まれる。代々御家人として幕府に仕えてきた家系だが、祖父の代に身分を剥奪された。文久三年幕臣への復帰を胸に、清河八郎の発案によって結成された浪士組に参加。上洛後、浪士組を尊皇攘夷に利用しようとする清河に反発した近藤勇、芹沢鴨らと共に、新撰組を結成する。



近藤勇（声／上田陽司）

新撰組局長
武州の農家に生まれる。幼少の頃より剣術の才能を発揮し、15歳で天然理心流宗主・近藤周助の養子となった。28歳の時、四代目宗主を襲名。文久三年に試衛館道場の門人らと共に浪士組に参加。上洛後、清河八郎に反発し、芹沢鴨らと共に京に残った。残留した浪士たちが、京都守護職（会津藩主）預かり壬生浪士組となると芹沢鴨や新見錦と並んで局長に就任した。